

アウトソーシングに係る民間提案の検討結果について

提案番号	3
検討年度	令和 7 年度
提案	滋賀県広報力強化包括支援事業
提案内容	以下の広報・啓発業務を包括的にアウトソーシングする。 1. 広報制作・運用 2. 広報相談デスク 3. 全庁的研修・セミナー 4. ナレッジ蓄積・共有 5. 住民コールセンター（広聴機能）
検討の結果	・ 本提案は、広報業務を包括的に外部委託するものです。 ・ 本県では、滋賀県広報戦略に基づき、全ての職員がそれぞれ担当する分野において広報マインドを持ち、受け手の視点に立った広報を実践していくことを目指しています。 ・ そのため、専門的な知見の必要性等をふまえ必要な範囲で外部委託も活用するものの、県の施策や取組をどのように伝えるかという戦略的判断を伴う広報業務は、県職員が主体的に担うべき性質の業務であると考えており、現行の体制において本提案を採用することは見送ることとしました。 ・ 本提案の趣旨を踏まえ、既存の委託事業についても不断に見直しを行い、より効果的な広報体制の構築に活かしてまいります。